

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年06月22日

計画の名称	笛吹市における安心、安全で災害に強いまちづくり（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	笛吹市													
計画の目標	下水道施設の更新計画や改築を行い、市民がいつも安全・安心できる災害に強い施設の整備													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		60	A	60	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	第二次緊急輸送路の下水道地震対策計画に定める重要な管渠の地震対策を実施する。			
	地震対策実施率	79%	82%	83%
	地震対策済管渠延長（km） / 管渠延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	笛吹市	直接	笛吹市	管渠（ 汚水）	改築	緊急輸送路等	マンホールの可とう化及び浮 上防止の診断、設計、耐震化	笛吹市	■	■	■	■	■	60		策定中
											小計						60		
											合計						60		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

笛吹市上下水道事業審議会において実施

事後評価の実施時期

令和8年3月11日

公表の方法

市のホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

地震対策実施率の目標値82.4%に対して令和6年度末実績値は84.7%であり、目標値を達成して安心・安全できる災害に強い施設の整備に寄与した。

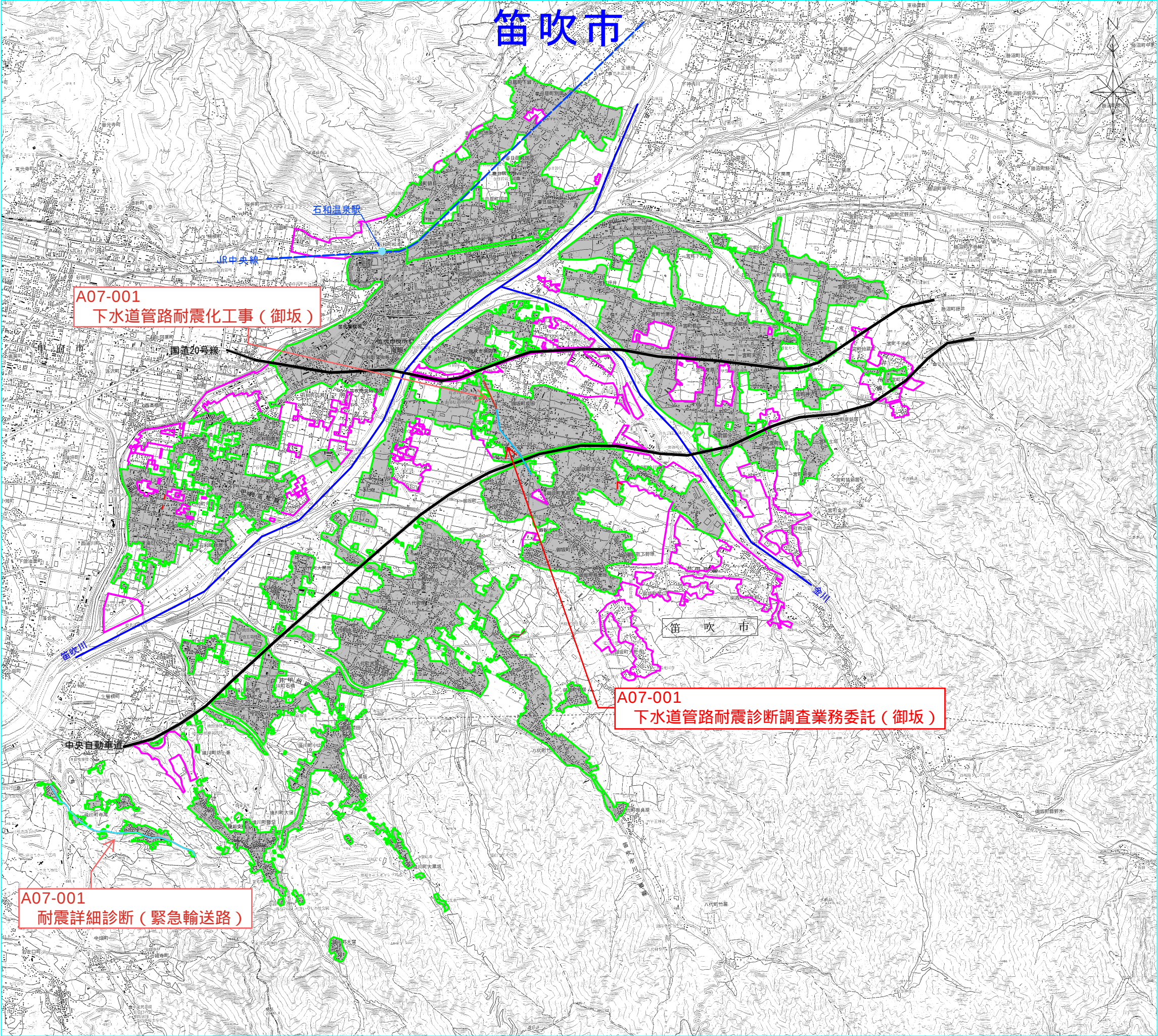
定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後についても、笛吹市総合地震対策計画に基づき、防災・安全交付金（笛吹市における安心、安全で災害に強いまちづくり）を活用し、耐震化を進め、災害に強い環境構築を目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地震対策実施率		
	最 終 目標値	83%	
	最 終 実績値	84%	

計画の名称	笛吹市における安心、安全で災害に強いまちづくり(重点計画)		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	山梨県 笛吹市



図面 番号	要素 番号	業 務 名	配 色
1	A07 -001	下水道管路耐震化 工事(御坂)	
2	A07 -001	下水道管路耐震診 断調査業務委託 (御坂)	
3	A07 -001	耐震詳細診断業務 (緊急輸送路)	

凡 例	
全体処理計画区域	 (3,142.05ha)
認可処理区域	 (2,589.20ha)